

公式記録

(社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

平成22年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

決勝【39】

主審
署名

小川 耕司

日時	2011年2月13日(日) 13:00 キックオフ				会場	アスパ五色 メイングラウンド					
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝・人工芝・クレ-		状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有	

試合監督	辺見 康裕		会場主任	堀口 泰司		記録	岡本 進司 / 菅原 正裕		観衆	300人	
主審	小川 耕司		副審1	山崎 隆史		副審2	田中 聡一		第4の審判員	大前 毅	

チーム名	市立西宮高校				1	1	前半	0	2	後半	2	kick off	神戸弘陵学園高校				2	
選手番号	PK戦				PK戦	PK戦	PK戦	PK戦	PK戦	PK戦	PK戦	PK戦	PK戦	PK戦				PK戦
交代	シュート				選手名(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名(学年)	シュート				交代			

No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名(学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.		
	分					中野 琢治 2年	1	GK	GK	1	山田 亮 2年						分		
	分					山口 駿太郎 2年	5	DF	DF	2	山田 健太 1年						分		
	分					帷 智行 2年	14	DF	DF	3	嶋谷 昇大 2年						分		
	分					池上 泰平 2年	4	DF	DF	4	吉岡 尊志 2年						分		
	分					渋谷 大山 1年	11	DF	DF	13	今城 昌孝 1年						分		
66	分					大道 壮毅 1年	3	MF	MF	6	森 佑太 2年						分		
	分					難波 祐輔 2年	6	MF	MF	15	江坂 巧 1年						分		
	分					前野 俊哉 2年	8	MF	MF	8	岩本 直樹 2年				1		分		
	分				1	後藤 寛太 2年	10	MF	MF	9	滝野 理貴 2年				1		分		
	分					指田 真宏 2年	7	FW	FW	10	車 剛史 2年	1					分		
	分					新井 友博 2年	9	FW	FW	17	藤原 拓也 2年						53	分	
	分					小島 諒 1年	12	GK	GK	12	鈴木 一馬 2年						分		
	分					石川 智景 2年	2	DF	DF	5	全 成希 2年						分		
	分					津川 拓輝 1年	13	DF	DF	14	村田 尚之 1年						分		
	分					秋山 諒太 1年	15	MF	MF	16	澤 侑太 2年						分		
	分					若田 茂之 2年	16	FW	FW	19	中村 祐輝 1年						分		
	分					岡田 大知 1年	17	MF	MF	7	浅沼 悠 2年						分		
	分					松尾 彬由 2年	18	DF	FW	11	藤井 心豊 2年						分	17	
3	分					平岡 瑞穂 1年	19	MF	FW	18	國生 克彦 2年						分		
	分					溝口 大之進 1年	20	FW	MF	20	松崎 翼 1年						分		

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
17	分	警	9	新井 友博	ラフ	2		1	1	シュート	1	2			3	分				
	分					4		2	2	GK	0	4			4	分				
	分					4		4	0	CK	1	0			1	分				
	分					5		2	3	直接FK	3	4			7	分				
	分					4		3	1	間接FK	0	0			0	分				
	分					0		0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過]	略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦x・ヘディングH・シュートS
13	分	市西宮	10	後藤	1-0	右 6 ~ x 9 → 5 n 10 H
37	分	神戸弘陵	8	岩本	1-1	中央 17 n 8 ~ S
70	分	神戸弘陵	9	滝野	1-2	中央 15 n 左 10 ~ n 中央 9 ~ S
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	

戦評者 所属【 須磨友が丘・尼崎東 】 氏名【 尾崎・近藤 】
 両チーム4-4-2でゲームが始まり、開始直後からお互いにボールをつなぎ進退の攻防の中、徐々に市西がペースを掴み、13分右サイドを上手く崩し、右DFの⑤山口からのクロスボールを左MF⑩後藤が上手く中に入り込み頭で合わせ先制、そのまま市西ペースでゲームが進み前半は終了した。後半開始直後から弘陵が積極的に仕掛け、37分DFの背後に飛び出した⑧岩本がドリブルシュートを決め同点に追いついた。その後は弘陵ペースでゲームが進むが、市西⑥難波⑭帷を中心とするディフェンスを崩せずに得点を奪えなかった。市西も⑩後藤を起点とし、チャンスをつくるが、決めきれず、お互いに延長を意識し始めた終了間際左サイドでボールをキープした弘陵⑩車から逆サイドへ走り込んだ⑨滝野にボールが渡り落ちてDFをかまし決勝点を決め、平成12年度以来となる優勝を決めた。

[備考]